



## 2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日

上場会社名 株式会社船場 上場取引所 東  
 コード番号 6540 URL <https://www.semba1008.co.jp>  
 代表者(役職名)代表取締役社長 (氏名)八嶋 大輔  
 問合せ先責任者(役職名)取締役 執行役員 経営企画・財務経理・PR担当(氏名)秋山 弘明 (TEL) 03-6865-8195  
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	4,592	△20.7	△32	—	△25	—	△46	—
2022年12月期第1四半期	5,789	52.3	202	—	221	—	121	—

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 △4百万円(—%) 2022年12月期第1四半期 192百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	△4.50	—
2022年12月期第1四半期	11.84	11.56

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	17,126	10,883	63.5
2022年12月期	17,348	11,225	64.7

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 10,883百万円 2022年12月期 11,225百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	33.00	33.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,000	△14.1	250	△53.7	250	△52.6	160	△31.9	15.59
通期	24,000	5.2	800	3.1	800	8.6	500	10.7	48.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年12月期1Q	10,343,324株	2022年12月期	10,338,324株
2023年12月期1Q	58,576株	2022年12月期	58,576株
2023年12月期1Q	10,281,623株	2022年12月期1Q	10,248,109株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本業績予想作成時点において入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれているため、実際の成果や業績は記載の予想と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年1月1日~2023年3月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限も緩和され、社会経済活動は正常化に向けて回復基調で進み景気の持ち直しが期待されるも、一方では世界的なエネルギー価格・原材料価格の上昇、各国の金融政策の方針転換等による金融資本市場の変動に伴う物価上昇や先行きのインフレ懸念等、中長期的な消費マインドへ影響を与える動きも引き続きみられ、先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、社会経済活動の正常化に伴う国内外からの人流の増加により、集客に対しての投資が停滞していた流通・小売業などの商業領域の多くの顧客においては従前から計画されていた大型複合施設の新装等の開発計画が予定どおりに進捗するなど一時期の停滞状況からは持ち直し始めておりますが、インフレ懸念や資材価格等の上昇による採算面での厳しさが増すなど、予断を許さない状況で推移してまいりました。

このような状況の下、当社グループは、2022年からスタートした中期経営計画“Make a New Wave!”のもと、環境をおもいやるデザインや資材、工法などを積極的に提案することによる新たな付加価値の創造、環境への負荷を低減するエシカルデザインの提唱によりオフィス、教育、ウェルビーイングなどの新たな市場の開拓に取り組んでまいりました。海外事業においては、“SEMBA One Asia”をテーマにアジア圏での海外基盤を整え、各海外グループ会社のリソース(人・設備・パートナー・資金・情報等)の共有を図り、事業拡大に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の営業概況につきましては、国内では地方都市部において大型複合施設の新装や大型サービス店舗、中期経営計画の戦略の一つである新たな市場の開拓によるスポーツ関連施設、教育関連施設等の案件の獲得もございましたが、大型店舗の出店スケジュールの変更及び価格競争激化の影響を受け、売上高は3,778百万円(前年同期比80.7%)となりました。また海外では、台湾の長期にわたる大型開発案件の進捗もありましたが、売上高は814百万円(前年同期比73.6%)となりました。グループ全体としましては、売上高は4,592百万円(前年同期比79.3%)となりました。

また、利益面におきましては、継続して工事原価の低減及びデジタル・トランスフォーメーション推進による働き方の変革や業務の効率化・改善に取り組みましたが、売上高減少による利幅縮小の影響が大きく、営業損失は32百万円(前年同期は営業利益202百万円)、経常損失は25百万円(前年同期は経常利益221百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は46百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益121百万円)となりました。

なお、当社グループは商環境創造事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 総資産

総資産は、前連結会計年度末と比較し222百万円減少し、17,126百万円となりました。これは現金及び預金の減少が1,557百万円あったこと、売上債権の増加が406百万円あったこと、棚卸資産の増加が1,125百万円あったこと、その他流動資産の減少が132百万円あったこと等によります。

#### ② 負債

負債は、前連結会計年度末と比較し120百万円増加し、6,243百万円となりました。これは仕入債務の増加が392百万円あったこと、未払金及び未払費用の減少が80百万円あったこと、仕掛案件に係る契約負債の増加が169百万円あったこと、納付による未払法人税等及び未払消費税等の減少が290百万円あったこと、賞与引当金の減少が79百万円あったこと等によります。

#### ③ 純資産

純資産は前連結会計年度末と比較し342百万円減少し、10,883百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失を46百万円計上し、剰余金の配当を339百万円行ったことにより利益剰余金が385百万円減少したこと等によります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年2月14日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,179,759	8,622,415
受取手形、売掛金及び契約資産	2,654,846	3,537,051
電子記録債権	1,278,885	803,183
棚卸資産	718,724	1,843,839
その他	862,276	729,447
貸倒引当金	△22,261	△33,558
流動資産合計	15,672,230	15,502,378
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,164,384	1,151,644
減価償却累計額	△910,040	△902,573
建物及び構築物(純額)	254,344	249,071
機械装置及び運搬具	94,349	94,349
減価償却累計額	△75,534	△76,572
機械装置及び運搬具(純額)	18,814	17,776
工具、器具及び備品	368,202	368,901
減価償却累計額	△279,761	△281,634
工具、器具及び備品(純額)	88,440	87,267
土地	259,741	237,806
有形固定資産合計	621,341	591,922
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	362,033	348,745
差入保証金	225,474	225,003
繰延税金資産	157,102	159,054
その他	62,944	68,349
投資その他の資産合計	807,554	801,153
固定資産合計	1,676,703	1,624,123
資産合計	17,348,934	17,126,501

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,393,498	3,051,913
電子記録債務	1,472,570	1,206,980
未払金及び未払費用	318,599	238,572
未払法人税等	260,107	90,144
未払消費税等	150,479	29,743
契約負債	936,531	1,106,453
賞与引当金	198,290	118,653
完成工事補償引当金	16,727	16,797
工事損失引当金	138	137
その他	61,588	112,538
流動負債合計	5,808,531	5,971,934
固定負債		
長期末払金	142,247	142,247
退職給付に係る負債	142,451	104,765
その他	30,015	24,395
固定負債合計	314,714	271,409
負債合計	6,123,245	6,243,343
純資産の部		
株主資本		
資本金	327,041	327,741
資本剰余金	1,293,026	1,293,726
利益剰余金	9,271,979	8,886,518
自己株式	△36	△36
株主資本合計	10,892,010	10,507,949
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,367	64,785
為替換算調整勘定	152,648	197,876
退職給付に係る調整累計額	110,662	112,547
その他の包括利益累計額合計	333,678	375,209
純資産合計	11,225,688	10,883,158
負債純資産合計	17,348,934	17,126,501

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)
売上高	5,789,623	4,592,926
売上原価	4,813,158	3,802,109
売上総利益	976,464	790,817
販売費及び一般管理費	774,241	823,146
営業利益又は営業損失(△)	202,223	△32,328
営業外収益		
受取利息	226	795
受取配当金	250	70
為替差益	8,189	5,126
受取手数料	7,994	1,005
受取地代家賃	1,472	1,625
業務受託料	2,045	681
その他	1,865	3,248
営業外収益合計	22,043	12,552
営業外費用		
支払手数料	2,308	2,285
地代家賃	441	441
その他	10	3,370
営業外費用合計	2,760	6,097
経常利益又は経常損失(△)	221,506	△25,873
特別利益		
固定資産売却益	—	880
受取和解金	—	2,000
特別利益合計	—	2,880
特別損失		
投資有価証券売却損	—	4,316
関係会社貸倒引当金繰入額	10,763	17,088
関係会社清算損	—	6,343
特別損失合計	10,763	27,748
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	210,742	△50,741
法人税等	89,451	△4,511
四半期純利益又は四半期純損失(△)	121,290	△46,229
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	121,290	△46,229

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	121,290	△46,229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,916	△5,581
為替換算調整勘定	66,264	45,228
退職給付に係る調整額	10,337	1,884
その他の包括利益合計	71,685	41,531
四半期包括利益	192,976	△4,698
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	192,976	△4,698



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年2月14日 取締役会	普通株式	256,202	25	2021年12月31日	2022年3月9日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年2月14日 取締役会	普通株式	339,231	33	2022年12月31日	2023年3月8日	利益剰余金

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。